



～あふれ出る湧き水と瑠璃色の水辺の町～

# 針江・霜降



はりっしも  
Harishimo vol.19 2024 (令和6年).7

## Message

針江・霜降の水辺景観まちづくり協議会

針江・霜降地域は国の「日本遺産」・「重要文化的景観」の選定を受けています。

湧き水と自然の川が  
あふれ出る町に  
あふれ出る町に  
あふれ出る町に



中島につづく小径から

## 今年も、夏まつりにあわせて開催！ 水辺あかり2024

### 恒例の水辺あかり 大川一帯に灯します！

●日時：8月12日(月)と15日(木)  
午後6時30分頃～8時頃まで  
※天候により中止することがあります。



- 場所：針江・霜降 大川一帯  
針江公民館～日吉神社前～  
行者堂・水辺公園～霜降会議所
- 協力：子ども会、和ろうそく大與ほか

### あらためて 私たちの大切な 「重要文化的景観」

風土に根ざした  
暮らしの景観  
重要文化的景観



「重要文化的景観」は、重要文化財や史跡・名勝・天然記念物等と同じ文化財の一類型です。平成16年の文化財保護法の一部改正によって始まった文化財保護の手法で、今年で制度発足20周年となります。現在全国で72件の重要文化的景観が選定されています。

#### ■国が選定する「重要文化的景観」

「文化的景観」とは英語で「cultural landscape」。純粋に自然が作り出した景観に対し、人間が関与した景観を指します。文化財保護法では、“地域における人々の生活又は生業及び当該地域の風土により形成された景観地で、我が国民の生活又は生業の理解のため欠くことのできないもの”とされます。中でも、地域の特色を示す代表的なものや、他に例を見ない独特なものとして国が選定したものが「重要文化的景観」です。

#### ■地形と歴史的背景

針江・霜降区の集落は、安曇川下流域に広がる扇状地の扇中央部に位置し、集落内では湧水が源となる大小の水路が流れ、針江大川を経て琵琶湖に注ぎます。針江大川流域・水路・水田及び湿地・河口域の内湖及びヨシ帯・琵琶湖が一つの水系として連続しており、豊かな生態系が育まれています。集落の起源は中世に遡り、当時、比叡山延暦寺の荘園としてすでに広大な田地が開かれており、近世には湿地を埋めて耕地化したことが記録されています。



#### ■「重要な構成要素」

重要文化的景観は、自然や建造物などでなりたっており、その中で特に本質的な価値を表すものを「重要な構成要素」として特定されています。針江・霜降の水辺景観の「重要な構成要素」の中で、特筆すべきものが、湧水を生活に活用した「カバタ」これをつなぐ大小さまざまな湧水起源の河川、そして琵琶湖の三大ヨシ群落のひとつである湖岸のヨシ帯です。



## はりっしも information

針江・霜降の水辺景観まちづくり協議会  
＜令和6年度 主な事業＞

■当協議会は、「高島市重要文化的景観整備活用計画（平成30年、令和2年）」、及び「高島市文化財保存活用地域計画（令和3年）」に沿って、令和4年度より文化庁及び高島市の地域文化総合活用推進事業の助成を受け、中長期的な計画をもとに重要な構成要素の調査活用事業や資料室の整備を進めています。



- カバタ調査・保全事業 ..... カバタの水質・湧出量調査、及びカバタ実態調査のまとめ冊子を作成し、カバタの維持保存奨励事業、及び未使用カバタ等の再生と保全事業を進めていきます。
- 河川調査事業 ..... 河川・水路の水質調査を継続実施するとともに、主要河川の水位や流量調査、水草（藻）等の植生調査等を実施し、良好な水辺景観の維持向上を図る事業を実施します。
- 景観保全事業 ..... 針江・霜降両区が実施する河川等の防災・保全事業など、重要文化的景観の構成要素の保全につながる事業を協働実施します。
- その他 ..... 水辺景観資料室整備事業、親水まちづくり事業（水辺あかり）などを推進します。

## 令和6年度 針江・霜降の水辺景観まちづくり協議会 役員

- 会長 伊藤 昭
- 副会長 山川 隆  
山中 昌浩（針江区長）  
藤本 徳治（霜降区長）
- 監事 水田 正彦 青木 博
- 【針江】 足立 亨・北野 俊朗・高田 一雄・高橋 正通  
前田 豊彦・三宅 進・森田 茂之・森田 幸則
- 【霜降】 海東 弘・山川 三津浩



重要文化的景観の整備活用とカバタの「保存修理」「追加登録」等のご相談、及び「カバタ調査」「河川調査」「文化財調査」について、お問い合わせは協議会の役員までご連絡ください。

